

(研究用)

*****の研究を公表しています*****

課題名 小児肝移植術中の体温管理と術後予後に関する検討

研究の目的・意義

手術中の低体温と術後の感染症の発症や予後への関連が報告されています。小児肝移植術ではその手術の特性上、術中低体温が非常に起きやすくその防止策は明確にはなっていません。当院では術中の加温方法を継続的に検討してきており、2019年から従来の加温方法から新たなものに変更しました。今回の研究では新たな方法の有効性改善点、また低体温に陥るリスクを検討します。

研究の方法

当センターにて、2017年1月～2020年12月まで肝移植を行った症例を対象とし、従来の加温方法を用いている2017年からの2年間の症例と改変した加温方法を用いている2019年からの2年間の症例を2群に分け、術前・術後の経過と術中の体温推移を診療カルテから後方視的に解析し、術中低体温に陥るリスクや現時点の加温方法の有効性などを検討します。研究期間は臨床研究審査会の承認後から2024年9月30日までです。

研究に用いる情報の種類

患者さんの原疾患、年齢、合併疾患、術中経過（出血量、輸血量、麻酔方法）、術中体温推移、加温方法、術後経過、血液検査の推移など

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報
は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

情報の公表

個人情報保護に留意し、学会発表、学術論文にて発表される予定です

研究実施機関

国立成育医療研究センター

国立成育医療研究センター（HPにて概要を掲載 <http://www.ncchd.go.jp/>）

(研究用)

ご自身が該当すると思われる方で、解析に加わることを拒否されたい場合は主治医にご連絡ください。

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 麻酔科 馬場千晶

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7960）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 麻酔科 馬場千晶